

※当プログラム（9月28日公開）は、9月24日に学会メーリングリストにより公開された版の第1～3部会部分を差し替えた新版です。混乱とご迷惑に対し深くお詫びいたします。

## 日本オリエント学会第65回大会プログラム

2023年10月28日(土)・29日(日)

会場:大阪大学箕面キャンパス(〒562-8678 大阪府箕面市船場東3-5-10)

### 第1日目 10月28日(土)

公開講演会・学会奨励賞授賞式

会場:外国学研究講義棟1階・大講義室

13:30 開場

14:00～14:10 開会挨拶

14:10～17:00 第332回公開講演会「変成するオリエントの物語——古代から現代へ」

第1講演 小林薫(国際基督教大学非常勤講師)

「カドモスとオイディプス、フェニキアとテーバイ——文学的トポスとしてのオリエント」

第2講演 山中由里子(国立民族学博物館教授)

「マンドレイクの根を抜く術——『ユダヤ戦記』から『ダンジョン飯』まで」

第3講演 藤元優子(大阪大学名誉教授)

「現代イラン小説に映る古代ペルシアの光と影」

司会:宮下遼(大阪大学准教授)

17:00～17:40 第45回オリエント学会奨励賞授賞式

18:00～20:00 懇親会(会場:外国学研究講義棟4階学生交流スペースを予定)

### 第2日 10月29日(日)

\*研究発表会:各発表は20分、質疑応答は5分をお願いいたします。

\*会場:外国学研究講義棟5階(501、502、523-524)および6階(603、628-629、632)

#### 第1部会(5階501教室)

	時間	発表者	タイトル
1	10:00-10:25	河江肖剰	クフ王のピラミッドの内部構造の複雑さに関する考察
2	10:30-10:55	森島邦博、北川暢子、ScanPyramids	宇宙線イメージングによるクフ王ピラミッドの切妻構造背後の新空間の調査報告
3	11:00-11:25	進藤瑞生	エジプト新王国時代のサッカー遺跡における非エリート層の墓域形成に関する一試論
4	11:30-11:55	和田浩一郎	アコリス遺跡出土のヒト形小像再考

昼食休憩			
5	13:00-13:25	北川千織、Jochem Kahl	ゲベル・アシュート・アル・ガルビ遺跡における動物埋葬
6	13:30-13:55	河合望	北サッカラ遺跡のグレコ・ローマン時代のカタコンベとその周辺の調査について——第6次・第7次北サッカラ遺跡調査概報
7	14:00-14:25	岡部睦	グレコ・ローマン時代のエジプトにおけるテラコッタ製「女神」像の展開をめぐって——属性分析を中心に

第2部会（5階 523-524教室）

	時間	発表者	タイトル
1	10:00-10:25	堀岡晴美	南メソポタミア初期王朝期 IIIa,b 期年代設定に関する問題点
2	10:30-10:55	川上直彦	テル・シンカーにおけるシュメール初期王朝時代とアッカド王朝時代の土器の型式学的特徴（Diagnostic Types）と土器編年の構築——1950年代後期の R. McC. Adams の見解の再構築
3	11:00-11:25	村井伸彰	海の国第一王朝のマルドゥク信仰——中期バビロニアとの比較
4	11:30-11:55	西山伸一	アッシリア帝国の地方拠点都市におけるエリート層邸宅——イラク・クルディスタン、ヤシン・テベ遺跡出土の事例を中心に
昼食休憩			
5	13:00-13:25	伊藤早苗	アッシリア帝国における ša qurbūti
6	13:30-13:55	常木麻衣	古代メソポタミアにおける大英博物館所蔵の分銅に関する一考察
7	14:00-14:25	徳永里砂、A・アルファーリス、A・アルムニーフ	サウジアラビア北西部アラカーンにおける古代北アラビア文字・ナバテア＝アラビア文字併記碑文の発見
8	14:30-14:55	西藤清秀、板橋悠、岡崎健治、大藪由美子、鈴木朋美、岩越陽平、吉村和昭	バハレーン、ティロス期マカバ古墳群の被葬者像

第3部会（6階 628-629 教室）

	時間	発表者	タイトル
1	10:00-10:25	下山繁昭	インド仏教の中心的存在であった飛鳥の川原寺は何故移転しなかったか
2	10:30-10:55	田中延和	古代クシュ王国における戦争と女性
3	11:00-11:25	関広尚世	メロエ遺跡出土「用途不明品」の重要性——金属製品を中心として
4	11:30-11:55	長尾琢磨	ローマ時代ユダヤ地方におけるユダヤ人の離散状況——ラマッラー～ナブルス間（パレスチナ自治区）の考古学的調査から
昼食休憩			
5	13:00-13:25	佐藤育子、丸小野壮太	歴史学と歴史教育の対話から考える「開かれた古代地中海世界史研究」
6	13:30-13:55	五十嵐小優粒	自他動詞の派生関係をめぐるペルシア語の特異性
7	14:00-14:25	榮谷温子	クラーンにおける疑問文の機能

第4部会（6階 632 教室）

	時間	発表者	タイトル
1	10:00-10:25	青木健	アーザル・カイヴァーン学派の源流——デリー・スルターン朝時代の古代イラン語とウズワールシュン
2	10:30-10:55	穴戸遥弥	サファヴィー帝国エスマーイール 2 世期の政治展開——16 世紀後半「第二次内乱期」の実相解明の一端として
3	11:00-11:25	守田まどか	18 世紀イスタンブルのシャリーア法廷と法廷業務の集権化
4	11:30-11:55	大塚修	ガージャール朝ペルシア語普遍史書研究序説
昼食休憩			
5	13:00-13:25	中道静香	ミシェル・サツバークによる3つの『千夜一夜』写本とその編纂過程
6	13:30-13:55	村上武則	近代クルド学の父オルベリとソヴェト・ロシア
7	14:00-14:25	藤本あずさ	現代トルコにおける若者とスピリチュアリティ

第5部会（6階603教室）

	時間	発表者	タイトル
10:00-12:00 企画セッション「ポスト・イブン＝スィーナー期の哲学、神学、医学」			
1	10:00-10:20	小林春夫	ポスト・イブン＝スィーナー研究とその意義
	10:20-10:50	加藤瑞絵	ガザーリーと哲学
	10:50-11:10	宮島舜	イブン＝スィーナー哲学の批判と継承
	11:10-11:30	橋爪烈	薬学史の視点から
	11:30-11:50	矢口直英	イブン・スィーナー『医学典範』の注釈書研究
	11:50-12:00	質疑応答	
昼食休憩			
2	13:00-13:25	法貴 遊	アブー・フサイン・バスリーのエピステモロジー
3	13:30-13:55	原陸郎	イブン・カイイム・ジャウズィーヤのズィクル論
4	14:00-14:25	澤裕章	<i>Jawāmi</i> と <i>Jumal</i> ——アレクサンドリア集成『原因と症状について』のテキスト伝播に関する考察
5	14:30-14:55	中西悠喜	モッラー・ファナーリーにおける神名、人間、星辰魔術

主催：日本オリエント学会

開催：第65回大会実行委員会

委員長：山根聡（大阪大学）

事務局長：福田義昭（大阪大学）

委員：岡崎英樹（四天王寺大学）、小澤一郎（立命館大学）、杉山雅樹（京都外国語大学）、竹原新（大阪大学）、中村菜穂（大阪大学）、宮下遼（大阪大学）



## 大阪大学箕面キャンパス Map



(©大阪大学)

### 【外国学研究講義棟】

- 1階 大講義室（公開講演会・学会奨励賞授賞式）
- 4階 学生交流スペース（懇親会）（予定）
- 5階 501教室（第1部会）、502教室（休憩室）、523-524教室（第2部会）
- 6階 603教室（第5部会）、628-629教室（第3部会）、632教室（第4部会）

### 【売店・レストランなど】

- ・当日は土日につき、キャンパス内の食堂等は営業していません。
- ・お弁当を食べる場所は建物内外にあります。
- ・コンビニやスーパー、カフェ、レストラン等はキャンパス周辺にいくつかあります。受付等でお尋ねください。